（様式第１－２号）

記入例

年　月　日

**空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金　事業計画書**

**（飛行実証等ビジネス化に資する事業）**

大阪府知事　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所 在 地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

標記について、以下のとおり関係書類を添えて提出します。

**１　実施体制**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 企業の概要 | 名　称 | 株式会社　○○ | | |
| 所在地 | 〒000-0000　大阪府○○市○○00-00-00 | | |
| 担当者役職・氏名 | ○○部　部長　○○　○○ | | |
| ホームページ | https://www. | | |
| 電話／ＦＡＸ | 00-0000-000／00-0000-0000 | E-mail | 0000@○○.com |
| 資本金 | 円 | 従業員数 | 人 |
| 事業内容  （2行程度） |  | | |

**２　計画概要**

|  |  |
| --- | --- |
| (1)事業名称 | ○○社の○○機を活用した大阪・関西での運航事業 |
| (2)事業実施場所 | 大阪府〇〇市〇〇　〇〇区　〇〇（及び兵庫県〇〇市〇〇） |
| (3)事業実施期間 | 交付決定日から令和７年３月31日まで |
| (4)  事業の概要 | （4行程度）  *補助事業に採択された場合、この欄の記載内容を基に、計画概要を府のホームページで公表しますので、事業の内容と目標を簡潔に分かりやすく記載してください。*    2025年の大阪・関西万博で○○社の○○機を活用した〇〇エリアでの運航実現と、〇〇年頃から大阪・兵庫の〇〇エリアでの〇〇サービス化を目的に、本事業では、〇〇エリアにおいて慣熟飛行訓練を実施。また、〇〇において、パイロット及び地上スタッフを訓練・育成するとともに、想定する運航ルートでのリスクアセスメント調査を実施し、サービス開始に向けた着実な検証を実施する。 |
| (5)  事業の内容と目標等 | 1. 大阪・関西における空飛ぶクルマを活用したビジネス構想（概要のみ）   （詳細については、様式第１－２号別紙へ記載）  *空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市の実現に向け、「空の移動革命社会実装に向けた大阪版ロードマップ」に定めるアクションプランに基づき、大阪府域で行う各種取組みが対象になりますので、****その前提となる「大阪での空飛ぶクルマのビジネス化」について記載してください。*** |
|  | 将来、大阪府・兵庫県において、空飛ぶクルマの〇〇サービスの実現をめざしている。 2025年に大阪・関西万博での商用運航を契機に、万博終了後の2026年を年頭に大阪の〇〇エリアに限定したサービスを実現。  〇〇年頃には大阪都市部から、兵庫県〇〇エリアにネットワークを拡大、広く一般の人々に対しサービスを提供。  〇〇年頃には、 空飛ぶクルマを取り巻く〇〇産業や〇〇産業に携わる企業との共創・協業により、新たな〇〇サービスを開始。大阪を中心とした関西広域でのサービスモデルの構築へと繋げていく。 |
|  | 1. 事業を行うことが必要な理由   ※①を実現するに当たり、検証すべき課題、事業効果の検証など、本事業が必要な理由、本事業を行う目的を具体的に記載してください。  １．検証すべき技術的な課題  ○○サービスの実現にあたっては、○○年までには〇〇を確認し、〇〇する必要が  ある。机上調査では確認が難しい○○については、ビジネス化を想定している〇〇エ  リアでの実地における〇〇調査を実際に行って、〇〇のデータを取得することが、〇  〇には不可欠である。  ２．事業効果の検証  〇〇サービスの提供を検討している〇〇エリアについては、現時点で〇〇の可能性  がある。  〇〇を検討するためには、現地のサービスモデルで活用を想定している〇〇社の〇〇の実機を飛ばし、実際に〇〇や〇〇が〇〇にどのような影響を与えるのかを確認し、〇〇サービス提供にあたり不可欠である〇〇を検証することで、〇〇の実現可能性を評価する必要がある。  〇〇の評価結果を、〇〇することにより、2025年の運航が着実実施、またその先のサービス化を実現できるよう、着実な準備を進めたい。 |
|  | 1. 今回の事業の内容と目標   ※①②を踏まえた事業の内容と目標について、図表、写真等を用いて分かりやすく記載してください。目標については、何が確認できれば目的を達成したことになるのか、成果目標を記載してください。（数値目標がある場合には必ず記載してください。）  *当計画書は、プレゼンテーションの基となる資料となります。プレゼンテーション審査では、当計画書に記載の内容を事前に読み込み、評価ポイントや質問項目を整理したうえでヒアリング及び質問を行います。*  *プレゼンテーションでは短時間で簡潔な説明を求めますので、効率的かつ精度の高い審査ができるよう、内容と目標について、具体的に分かりやすく記載してください*  〇月より〇か月の間、〇〇エリアにおいて〇〇社の〇〇の実機の慣熟飛行訓練を実施し、〇〇についての課題と効果を把握する。  実施にあたっては、○○株式会社から○○の提供を受け、また、〇〇株式会社の〇〇を活用することにより、〇〇を実現する。  〇〇を〇〇の方法で実施することにより、〇〇のデータを取得し、〇〇と比較する  ことにより〇〇を検証し、〇〇の効果を評価する。  （図：実施内容の概要）  想定では、○○にかかる○○は約○割であり、○○が〇〇であることが確認できれ  ば、〇〇サービスの〇〇が確認できる。そのため、実際の運用環境において、〇〇社  の〇〇を〇〇することにより、〇〇の可否を確認することで、〇〇の実現について最終的な検証する。  （表：○○にかかる現状の実績と目標値） |
| 1. 事業を行うフィールド又は会場等   　※フィールド（公園、道路、施設等）について必ず記載してください。その際、【確保済み】、【確保予定】、【未定】の別が分かるように記載をお願いします。また、【確保予定】、【未定】の場合は、いつまでに・どのように確保するのか、見通しを記載してください。  大阪府○○市○○地区において実証を行う。【確保予定】  ○○地区は、我々が想定する〇〇サービスのエリアと同等の環境を確保できる場所であり、〇〇を実現できるため、〇〇地区で実施することが適切と判断した。  過去に実施した○○の実証においても、〇〇地区からは協力を得た実績もあり、本事業の実施に対しても好意的な感触を得ている。事業開始後〇か月以内を目途に、○○の場で地区の正式な合意を得て、現地での実験を開始する。  ただ、〇〇との調整が必要であり、〇〇の結果次第では、別の候補地を検討する必要がある。 |
| (6)  事業の実施体制と役割分担 | 申請者、共同事業者等の各主体の具体的な実施内容及び経費負担について記載してください。(県内事業者を「共同事業者、協力事業者」に含める場合は、所在市町名を記載してください)  *適宜、図式などを活用して、それぞれの実施主体の役割や関係性などが分かるよう、記載してください。*  〇〇を行う○○株式会社及び○○の分析を専門とする○○株式会社を共同事業者とし、事業を実施する。  （図：事業実施体制、役割分担、各主体の経費負担） |
| (7)  スケジュール | 開始から終了までの取組みスケジュールを記載してください。取組み項目と実施主体について簡潔に記載してください。   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 月  項目 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 | | フィールド調整 | ⇒ | ⇒ | ⇒ | ⇒ |  |  |  |  |  | | 人材育成 |  |  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |  |  |  |  | | ○○地区での事業実施 |  |  |  |  | ⇒ | ⇒ |  |  |  | | プロモーション活動 |  |  |  |  | ⇒ | ⇒ | ⇒ |  |  | | 実証結果の分析 |  |  |  |  |  |  | ⇒ | ⇒ | ⇒ | |

**３　経費配分案**

（１）経費配分案

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 細目 | 補助事業に  要する経費 | 補助事業申請額 | 備　　　　考 |
| 実証フライトに  係る経費 | 機体輸送・運搬費 | 30,000,000 |  |  |
| 運搬保険料 | 3,000,000 |
| 設置工事費 | 2,000,000 |
| 人材育成費 | 訓練保険料 | 4,000,000 |
| 安全対策費 | 2,000,000 |
| 旅費 | 5,000,000 |
| 委託料（育成マニュアル作成費） | 4,000,000 |
| その他ビジネス化に資する取組みに係る経費 | 調査・分析費 | 5,000,000 |
|  | 合計 | 60,000,000 | 30,000,000 |  |

（２）補助金以外の経費負担（補助事業の経費のうち補助金で賄われる部分以外に関する経費）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担者 | 株式会社　〇〇　（申請者） | 負担方法 | 自己負担 |
| 負担額 | 補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額  650万円 | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担者 | 株式会社　〇〇　（共同事業者） | 負担方法 | 自己負担 |
| 負担額 | 補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額  200万円 | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 負担者 | 株式会社　〇〇　（共同事業者） | 負担方法 | 自己負担 |
| 負担額 | 補助事業に要する経費－補助事業申請額＝負担額  150万円 | | |

**４　他の補助金等の申請状況について**

同一事業で、国や地方公共団体、独立行政法人等の公的な補助金・助成金等について申請中又は申請予定の場合は、その名称等を記載してください。

これらの補助金・助成金等を受けている場合、又は受けることが決まっている場合は、応募することはできません。（大阪府「令和６年度空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金」、大阪市「令和６年度空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金」及び神戸市「令和６年度空飛ぶクルマ社会実装促進事業」除く）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 公的な補助金・  助成金等の名称等 |  | | |
| 申請（予定）日 | 年　月　日 | 交付決定予定日 | 年　月　日 | |

*大阪市「令和６年度空飛ぶクルマ社会実装促進事業補助金」及び兵庫県「空飛ぶクルマ実装促進事業」にも併せて申請される場合は、上記へ記入してください。*